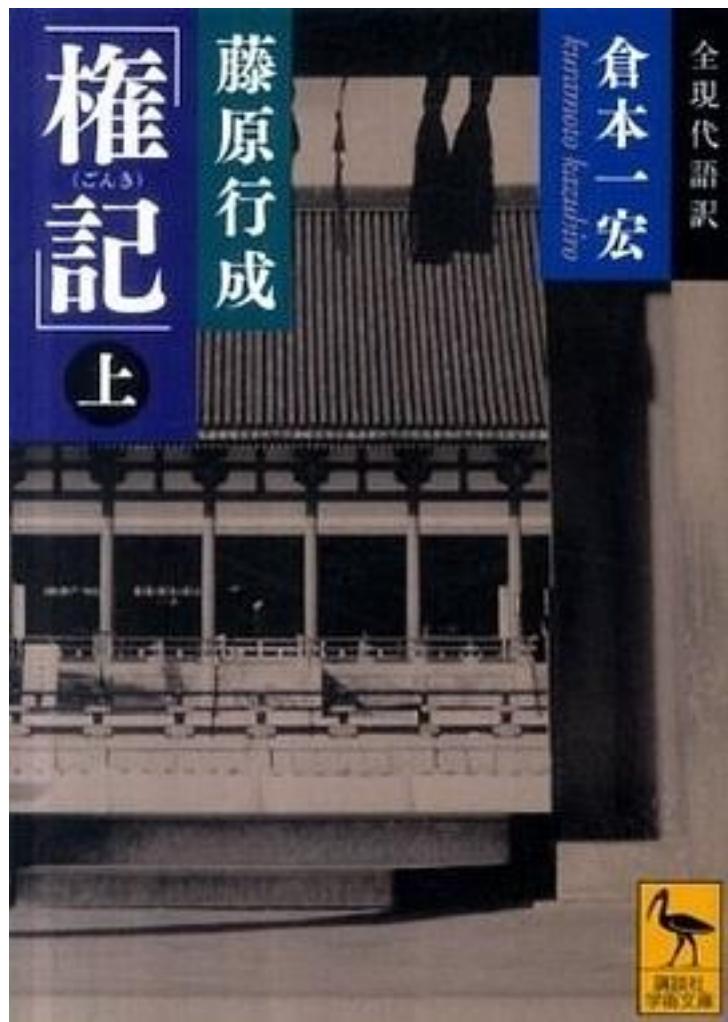


# 藤原行成「權記」全現代語訳(上)



[藤原行成「權記」全現代語訳\(上\) 下载链接1](#)

著者:[日] 藤原行成

出版者:講談社

出版时间:2011-12-13

装帧:

isbn:9784062920841

『權記』は、平安中期、九条流藤原氏の嫡流で三蹟の一人と称される藤原行成の日記

である。青年期は不遇であったが、長徳元年(九九五)、蔵人頭に抜擢されて以降は、一条天皇や東三条院、藤原道長の信任を得、側近の能吏として順調に累進してゆく。日々の宮廷の政治・儀式・秘事が細かく記され、貴族の多忙な日常が見える第一級史料、初の現代語訳。

作者介绍:

倉本/一宏

1958年、三重県津市生まれ。東京大学文学部国史学専修課程卒業。東京大学大学院人文科学研究科国史学専門課程博士課程単位修得退学。博士(文学、東京大学)。国際日本文化研究センター教授(本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです)

目录:

[藤原行成「權記」全現代語訳\(上\) 下载链接1](#)

## 标签

藤原行成

日记

日本文学

日本平安

日本历史

古典

## 评论

如引用或精读原文，可直接看《史料大成》本

[藤原行成「権記」全現代語訳\(上\) 下载链接1](#)

书评

[藤原行成「権記」全現代語訳\(上\) 下载链接1](#)